

福祉厚生常任委員会報告

仁多発電事業に4億5,000万円

【平成26年度一般会計予算】

〔老人保護措置費〕 1億52万円
町内・町外の施設入所の高齢者に措置。町内入所者の6割は介護保険適用。

〔生活保護扶助費〕 8,678万円
相談しやすい環境整備のため、制度を熟知し、指導するよう意見した。

〔塵芥処理費〕 1億8,322万円
可燃物処理施設改修事業。毎年修繕があるが随意契約でなく競争入札で経費を抑えるよう意見した。

〔水環境保全促進助成事業〕 399万円
合併浄化槽電気代助成。

【平成26年度国民健康保険事業特別会計予算】
急激な保険料値上げをしない方向にする。基金残高2億5,000万円を目指す。

【平成26年度後期高齢者医療保険事業特別会計予算】
保険料値上げは広域連合議会で確定した。

【平成26年度介護老人保険事業特別会計予算】
要介護1、2の認定は市町村になるが従来とおりのサービスに努める。

【平成26年度介護サービス事業特別会計予算】
町としてできる対策はやるが国の介護・医療の仕組みを変えてもらわないと厳しい。

【平成26年度訪問介護ステーション事業特別会計予算】
対象者は30人。

【平成26年度簡易水道事業特別会計予算】
地方債の年度末見込み額は5.2億円。

【平成26年度公共下水道事業特別会計予算】
汚泥の縮減策をとって施設の管理費を抑えたい。

【平成26年度農業集落排水事業特別会計予算】
集落排水施設の統合を計画し機能の効率化を図る。

【平成26年度合併処理浄化槽事業特別会計予算】
地方債の年度末見込み額は5億円。

【平成26年度仁多発電事業特別会計予算】
全体事業費4億5,000万円。水路整備を追加し、出力を185kWから198kWにする。

【平成26年度奥出雲病院事業特別会計予算】
看護基準の見直し等があるが、医療確保に尽力されることを求めた。

【請 願】

「高齢者の負担増と保険給付の削減を押し付け、市町村に責任を転嫁する介護保険の見直しに反対する意見書」の採択を求める請願書
継続審査。

【陳 情】

飲料水供給施設及び営農飲雑用水施設の統合に関する要望書
全会一致で採択。



全面改修予定の三沢発電所（河内）